

令和 6 年 度
事 業 計 画 書



あなたと共に“地域”と“未来”をつくる。

公益財団法人鹿児島県地域振興公社

目 次

I 基本方針	1
II 事業計画	
1 公益目的事業1	2
(1) 農地中間管理事業	2
(2) 農地売買等事業	2
(3) 畜産公共事業	3
2 公益目的事業2	4
(1) フラワーパークかごしま管理運営事業	4
(2) 公園等管理運営事業	7
3 収益事業	11
(1) 緑地等管理受託事業	11
(2) フラワーパーク売店運営事業	12
(3) 駐車場等運営事業	12
4 法人運営	12
III 令和6年度収支予算書	13
1 収支予算書	14
2 収支予算書内訳表（総括）	15
3 収支予算書内訳表（会計別）	16
4 資金調達及び設備投資の見込みについて	22

I 基本方針

本県をめぐる情勢については、半導体関連産業の集積による九州経済の活性化やコロナ禍を乗り越え、100隻を超えるクルーズ船寄港によるインバウンドの急激な増加など消費の拡大などに支えられ、経済の明るい上向きの力が生じています。

しかしながら、少子高齢化による労働需給の逼迫、積極的な賃金引上げ、人口減少下での地方創生の実現など取り組まなければならない課題も多く存在しています。

私ども役職員一同は、こうした社会情勢の大きな変化にも対応しつつ、令和6年度も県・市町村及び関係機関・団体と連携を図りながら、「本県農業・農村の発展と豊かで安らぎのある県民生活の確保を図り、もって地域の振興に寄与する」という当公社の設立目的の実現に努めてまいります。

具体的には、農地中間管理事業による担い手への農地の集積・集約化や畜産公共事業による基盤整備に取り組むとともに、県立公園やフラワーパークかごしまの管理運営や自主事業の実施、クルーズ船が寄港するマリポートかごしまの管理、緑地等の景観維持等に関する事業の適切な執行など、県の施策である農林水産業、観光関連産業など鹿児島県の「稼ぐ力」の向上等に寄与しつつ、新たな時代に対応した公社事業を展開してまいります。

II 事業計画

1 公益目的事業 1

(1) 農地中間管理事業

当事業は、農業を担う者の農業経営の規模の拡大、農用地の集団化等による利用の効率化及び高度化の促進を図り、もって農業の生産性の向上に資することを目的とした事業です。

令和6年度は、事業推進重点区域を中心に、県・市町村及び関係機関・団体と連携を図り、担い手への農地の集積・集約化につながるよう、本事業を推進します。

また、令和5年4月1日に改正基盤法が施行され、市町村が、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画の策定を進めていることから、農地中間管理機構として地域外からの受け手の情報を提供するなどの支援に努めます。

さらに、改正基盤法に伴い、令和6年度末または地域計画の策定のいずれか早い時期から、農地の権利移動の方法が農地中間管理事業の推進に関する法律による農地利用集積等促進計画と農地法に集約されることから、契約農地の増加を見込んだうえで、引き続き、農地中間管理事業の運用方法の見直しに努めるとともに、農地中間管理システムの改修を行い、契約の迅速化や正確性の確保に努めます。

R6年度目標面積	3,200ha
----------	---------

(2) 農地売買等事業

当事業は、規模縮小や離農する農家等から農用地を買い入れ、意欲のある担い手農家に当該農用地を売り渡し、担い手農家の経営規模の拡大を支援する事業です。

令和6年度は、農業委員会等と連携しながら、担い手に対し事業メリットを周知するなど事業を推進します。

区分	件数	面積
買入	36件	14.0ha
売渡	38件	11.5ha

(3) 畜産公共事業

安定的に畜産の発展が見込まれる地域において、地域の核となる畜産経営体の育成や畜産物の安定的な生産を図るため、飼料基盤や家畜飼養管理施設を整備するとともに、地域資源リサイクルシステムの構築により、畜産による環境汚染の防止と地域住民の生活環境保全に資するため、総合的な畜産環境整備を行う事業を推進します。

① 畜産基盤再編総合整備事業

県中北地区など6地区において、草地造成、畜舎及び家畜排せつ物処理施設等の整備を推進します。

(地区名・実施期間)

県中北(R1~6)、三島第2(R1~6)、十島(R2~7)、種子屋久第2(R3~7)、奄美北部(R2~7)、奄美南部第2(R6~10)

事業内容	R6 年度計画	前年度計画
草地整備・造成改良	36.9 ha	61.9 ha
施設用地造成	3.6 ha	3.2 ha
隔障物整備	6,616 m	8,340 m
畜舎・堆肥舎等	18 棟	17 棟
給餌・雑用水施設等	16 カ所	7 カ所
農機具等	2 台	1 台
測量試験費	23 式	18 式

② 資源リサイクル畜産環境整備事業

南薩日置第2地区など3地区において、家畜排せつ物処理施設等の整備を推進します。

(地区名・実施期間)

南薩日置第2(R3~7)、大隅第7(H30~R5)、肝属中央第6(R3~7)

事業内容	R6 年度計画	前年度計画
施設用地造成	0.1 ha	0 ha
用排水施設整備	300 m	0 m
堆肥舎等	0 棟	7 棟
縦型コンポスト	4 基	2 基
浄化処理施設	4 式	5 式
農機具等	1 台	3 台
測量試験費	7 式	12 式

③ 畜産整備調査事業

畜産基盤再編総合整備事業の錦江湾西地区(南さつま市、南九州市、指宿市、日置市、いちき串木野市)と資源リサイクル畜産環境整備事業の肝属環境地区(鹿屋市、垂水市、肝付町、南大隅町)において、計画策定に係る調査を県の委託を受けて行います。

2 公益目的事業 2

(1) フラワーパークかごしま管理運営事業

県民に花と緑に親しむ憩いの場を提供するとともに、花き生産と観光振興に寄与するため、県の指定を受けて管理運営を行う事業です。

令和6年度は、第4期指定管理期間（令和3～7年度）の4年目となります。

管理運営に当たっては、県との基本協定書に基づき、利用者の安全確保を第一とし、園内の適切な管理や利用者の多様なニーズに応えたイベントを実施するなど、設置目的が達成されるよう努めます。

園内に植栽されている樹木や花壇の適切な管理に努めるとともに、主要なイベントとしてスプリングフェスティバル（4～5月）、夏休み特別企画（7～8月）、ウィンターフェスティバル（12～1月）、フラワーフェスティバル（2月）のほか、季節に応じた植物の展示、園芸教室やカルチャー教室などの催し物を通じて、利用者に満足していただける施設となるよう様々な取り組みを進めます。

引き続き新型コロナウイルスの基本的感染症対策を講じたうえで誘客促進対策に取り組めます。

① 令和6年度達成目標

ア 入園者数	130,000人
イ 体験教室等受講者数	500人

② 事業内容

項目	内容
1 広報・宣伝活動による情報発信	① タイムリーな情報の発信 ・ 毎月の見どころ情報（開花状況など）やイベント関連情報のホームページ及びSNS等による情報発信 ② ラジオ、新聞等のマスメディアを通じた情報発信 ③ 旅行代理店や観光業界と連携したパークのPR及び情報提供 ④ 地元情報誌などへの広告掲載
2 入園者の利便性の向上対策	① 券売機により非接触の安心・安全でスムーズな入園 ② 車いすの無料貸出 ③ ベビーカーの貸出 ④ 園内バスの障害者や高齢者への優先利用 ⑤ マップアプリによる園内案内
3 安心・安全な施設管理による事故・災害の発生防止	① 開園前の巡視・清掃及び施設・設備の日常点検 ② 台風等の気象災害が想定される場合は、事前防災対策と臨時休園等の安全対策の実施 ③ 入園者への不測の事態に備えた施設賠償責任保険等への加入 ④ 地元消防署との連携による救命講習及び避難訓練等の実施 ⑤ 専門業者による施設・設備の点検 ・ 浄化槽、消防設備、電気設備、ボイラー等の定期点検 ・ 夜間の不審者侵入防止対策のための機械警備

項 目	内 容
4 適正な植物管理	① 年間を通じて花が楽しめるよう、計画的な植え替えの実施 ② 主要なイベントや展示会に合わせた花壇等の植栽・展示 ③ 花木は、開花終了時や秋冬期の剪定と適切な肥培管理 ④ 緑化樹等は、過繁茂とならないよう剪定及び間伐を適宜実施 ⑤ 松食い虫防除対策等の実施 ⑥ 温室、屋内庭園の貴重な植物の適切な管理と増殖・展示
5 利用増進対策	① イベント等の開催 ア スプリングフェスティバル ゴールデンウィーク期間中にイペーやブーゲンビレア、ヒスイカズラなど春の花を中心とした花祭りを行うとともに、ワークショップ、花市場などを実施 イ ウィンターフェスティバル 12月にLEDを主体とするイルミネーションで園内を装飾しクリスマスムードを盛り上げ、正月は新年を彩る催し物を実施 ウ フラワーフェスティバル 2月にイズノオドリコやアカシアを中心とした早春の花祭りを行うとともに、ワークショップやグルメマルシェを開催 エ 夏休み特別企画 7月～8月までの夏休み期間中に、園内マップアプリを活用した謎解きクイズラリー等を開催 また、植物採集と標本作りや、星空観察会を実施 ② カルチャー教室及び園芸教室等の開催 ・ カルチャー教室を年3回、園芸教室を年5回実施 ③ 園内の植物を活用した体験教室 ・ 小・中・高校生の遠足、修学旅行をはじめ企画旅行者等にドライフラワーなど園内の植物を活用した制作体験を実施 ④ 花き・花木の展示 ・ アジサイ、ハイビスカス、ブーゲンビレアのほか、指宿の花き、観葉植物など、季節の花き・花木類の展示を中心に寄せ植え体験や鉢物や花苗等の販売を実施 ⑤ 広報宣伝 ・ イベントごとにテレビ・ラジオ・新聞等での告知 ・ ポスターやパンフレットの配布 ・ 各関係機関への通年広報 ・ 県内外への旅行業者に対する誘客対策 ・ 地域の各種学校・社会福祉協議会等へのイベント等の広報

項 目	内 容
6 地域との連携	① 地元イベントとの連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ いぶすき菜の花マラソンへの協力（ステージ装飾等） ・ いぶすき菜の花マーチへの協力（園内のコース設定） ② 学校等との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校等の職場体験学習，総合体験学習，各種観察会などへのパーク施設の提供及び指導協力 ③ 関係機関・団体との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内生産者への栽培技術関連研修会の開催や各種情報の提供 ・ 県内農業者組織等が主催するイベントへの協力 ・ 地域団体等が実施するイベント会場として積極的に活用 ・ 指宿地域観光推進協議会が取り組む活動への協力 ④ 花き生産者との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 花き振興の一環として，地域の花き・花木生産者と情報交換を行うとともに花き・花木の展示や販売を実施
7 職員の業務執行能力の向上対策	① 職員研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員接遇研修，職場集合研修 ・ 新任者技術習得研修，中堅職員技術高度化研修 ② 県外優良事例調査の実施 ③ パーク管理・運営企画会議の開催

(2) 公園等管理運営事業

県民の豊かでやすらぎのある生活を確保するため、県や市町の指定を受けて県立公園や市町施設の管理運営を行う事業です。

管理運営に当たっては、県や市町との基本協定書に基づき、巡視活動や清掃を徹底し、安全で快適な公園環境を提供するとともに、管理に携わる一人ひとりが各公園や施設の特性、役割を十分理解し、地域に因んだイベントを実施するなど、地域や利用者から信頼される管理運営に努めます。

吹上浜海浜公園及び北薩広域公園は、第5期指定管理期間の3年目になります。また、大隅広域公園は、第5期指定管理期間の初年度にあたることから、新しい自主事業に取り組むなど指定管理者として引き続き努力してまいります。

南さつま市人工芝サッカー場は、第5期指定管理期間の最終年度、さつま町北薩広域公園は、第3期指定管理期間の4年目となります。

令和6年度は、引き続き公園の閉園時間の延長（吹上・北薩）やキャンプ場の通年開園など利用者の利便性の向上を図るとともに、ウミガメ自然観察・カヌー・植物標本の教室など各公園のコンセプトにあったイベントの実施や公園周辺の幼稚園やボランティア団体等と連携して七夕飾りなどを設置し、満足していただける施設となるよう様々な取組を進めます。

また、自主事業によるおもしろ自転車やパドラーボート、新たに大隅広域公園での幼児用バッテリーカーの貸出、民間企業との連携によるコラボキャンプやキッチンカーの出店等を行い、更なる公園の魅力向上と公園周辺の活性化に取り組んでまいります。

また、「都市緑化かごしまフェア2011」で広まった県民の緑化活動をさらに推進するため、都市緑化意識の普及・啓発に取り組みます。

新型コロナウイルス感染症については、感染症法上の位置付けが変更されたものの、基本的感染症対策は継続してまいります。

① 県立公園の管理運営

吹上浜海浜公園，大隅広域公園，北薩広域公園の管理運営

ア 令和6年度達成目標

i 入園者数	825,000 人
ii 体験教室・自主事業等参加者数	75,400 人

イ 事業内容

項 目	内 容
1 平等な施設の 利用	① 平等な予約制度 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の利用は、原則、予約先着順 ② 障害者や高齢者等への配慮 <ul style="list-style-type: none"> ・ 車いすの無料貸出 ・ ベビーカーの無料貸出 ・ 赤ちゃん用スペースの適正運用 ③ 公平な利用案内 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園利用のルールが全て利用者に等しく伝わるよう案内看板の設置や定時放送の実施 ・ 公園スタッフによる懇切丁寧な利用指導
2 情報発信	① 的確・タイムリーな情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園のイベントや予約状況をホームページで公開 ・ Instagramによる情報提供 ・ 公園独自のポスターの作成・配布 ・ マスメディアへの情報提供 ② 新しい媒体を利用した広報活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ YouTube動画やInstagramを活用した広報活動の実施
3 安心・安全な 施設管理	① 事故・災害防止 <ul style="list-style-type: none"> ・ 巡視活動による異常箇所、不審者の早期発見 ・ 異常箇所は、安全が確認出来るまで施設利用中止の措置 ・ 休憩所・トイレ等の日常点検及び入念な清掃の実施 ・ AEDの設置と地元消防署の指導による研修会や訓練の実施 ・ 遊具については、職員による日常点検や月1回の定期点検，専門業者による点検（1回／年） ② 専門業者による点検 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門的知識や取扱資格を要する施設は、専門業者に委託し、適正な管理を実施（浄化槽，消防設備等） ・ 夜間の管理事務所への不審者侵入対策として，機械警備を実施 ・ キャンプ場利用者の安全管理のため，警備員を配置 ③ 感染症防止対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症については，感染法上の位置付けが変更されたものの，基本的感染症対策は継続
4 適正な園地管 理	① 実績データに基づく園地管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 鹿児島県から提示された管理基準の遵守 ・ 利用頻度の高いエリアの芝刈りや除草の増 ・ 樹木の特性を考慮した施肥，剪定の実施 ② 樹林・竹林・松林の管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期的に間伐による景観の保持 ・ 不良木，被害木の除伐 ③ 耕作地の管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 園内の田畑や農園を適正に管理し，地元小学生の田植え体験や来園者の収穫体験等に活用

項 目	内 容
5 サービス向上の取組	① 施設利用機会の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者のニーズにあわせた公園の閉園時間延長（吹上・北薩）や施設利用時間の設定 ・ キャンプ場の通年開園とオフシーズンの利用料金割引制度及びキャンプ場予約システムの運用 ・ 動画による施設の利用案内 ・ 利用者ニーズに合った自動販売機の設置と災害時の備蓄水確保
6 利用増進対策及び自主事業	① イベントの実施や誘致 <ul style="list-style-type: none"> ・ キャンプ場祭やこども記念日、秋祭りなど各公園のコンセプトにあったイベント等を実施 ・ 交通規制及び選手の安全確保が容易である園内において実施する駅伝大会等の運営に協力 ・ 県内では数少ない天然芝コートの特性を生かし、サッカー大会やラグビー大会を誘致 ② 自主事業の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元焼酎蔵と連携したキャンプ場における試飲会やコラボキャンプの実施 ・ 来園者のより快適な園内周遊の手段として、電動モビリティの貸出を実施 ・ キッチンカーの出店や観光竹林の実施 ・ イベント開催時等のパドラーボート体験の実施 ・ ゴーカー場で幼児用バッテリーカーの貸出を実施（新規） ・ 自主事業で得られた収益は、公園の管理運営費に充当
7 地域との連携による運営	① NPO団体等との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元NPO法人等との連携による野鳥観察会や自然素材を活用した工作体験等の実施 ・ ボランティアによる絵本の読み聞かせや公園アプローチ道路の清掃及び門松の設置 ② 地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域との連携による花壇の装飾や竹細工体験会、七夕飾りの実施 ③ 周辺施設との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉施設や農業高校からの花苗の購入 ・ 観光協会や公園周辺の地元商店との連携によるサービスの提

② 市町施設の管理運営

南さつま市人工芝サッカー場，さつま町北薩広域公園の管理運営

ア 事業内容

項目	内容
1 平等な施設の利用	① 的確・タイムリーな情報発信 ・ 県立公園のホームページやSNSによるリアルタイムの情報発信 ② 平等な予約制度 ・ 施設の利用は，原則，予約先着順
2 安心・安全な施設管理	① 事故・災害防止 ・ 巡視活動による異常箇所，不審者の早期発見 ・ 異常箇所は，速やかな修繕と立ち入り禁止措置 ・ 休憩所・トイレ等の日常点検 ② 専門業者による点検 ・ 専門的知識，取扱資格を要する浄化槽施設については，専門業者に委託し適正な管理を実施
3 適正な園地管理	① 人工芝サッカー場の管理 ・ 南さつま市から提示された管理基準の遵守 ・ 専用マシンによるブラッシング，ゴムチップの補充 ② かぐや姫グラウンドの管理 ・ さつま町から提示された管理基準の遵守 ・ 冬芝播種による緑の芝生の維持 ・ 競技種目に応じた芝生の刈り込み高さの調整 ・ 知識と経験に基づく散水，施肥，殺菌剤等の散布 ・ 損傷の激しい箇所の補植によるグラウンドコンディションの維持
4 地域との連携による運営	① 地元との連携による各種大会の誘致 ・ 県立公園とあわせて多くのコートを有する特色を生かし，小学生から社会人までのサッカー大会やラグビー大会を誘致

③ 花・緑のまちづくり

「都市緑化かごしまフェア 2011」を契機とした，花・緑の豊かなまちづくりの推進

ア 事業内容

項目	内容
花・緑のまちづくり	① 県民への緑化意識の普及・啓発 ・ 花苗や種子袋の無料配布 ・ 各県立公園を拠点とした園芸教室等

3 収益事業

(1) 緑地等管理受託事業

鹿児島県や市町村、団体等の委託を受けて、県内の緑地や花壇、修景施設等を管理する事業です。

ふれあいとゆとりの道づくり（路傍樹育成保全）委託をはじめとする12地区を計画しており、効率的な作業と経費縮減に努め、収益の確保を図ります。

(単位：ha)

委託元	委託（地区）名	面積
鹿児島県	ふれあいとゆとりの道づくり （路傍樹育成保全）委託	11.99
〃	マリンポートかごしま管理業務委託	24.50
〃	鹿児島港臨港道路公園緑地管理業務委託 （1工区）	9.75
〃	鹿児島空港周辺用地修景施設管理業務委託	1.40
〃	県庁舎花壇管理業務委託	0.20
〃	加世田日吉自転車道線管理業務委託	3.35
〃	桜島港公園緑地草刈除草業務	0.60
(公財)鹿児島県 文化振興財団	上野原縄文の森園地管理業務委託	25.00
	霧島アートの森園地管理業務委託	13.00
鹿屋市	鹿屋市道黒羽子線等植樹帯管理委託業務	0.43
その他	にわ都市駐車場等の樹木管理委託	0.55
	女子寮横・臨時駐車場草刈業務 （鹿児島空港）	0.12
	合 計 （12地区）	90.89

(2) フラワーパーク売店運営事業

来園者（地元、県内、県外）の多様な要望に応えるため、県特産品や地元産品、花苗や鉢物等を陳列し販売する事業です。

項 目	内 容
1 収益率のアップ	① POS データをもとに商品の販売状況を把握し、仕入商品の見直しによる収益率のアップ ② よろず支援拠点の指導による売店商品配列等の改善の実施 ③ 商品 POP や栽培法などを記載したミニパンフの作成による売店の利便性向上
2 オリジナル商品（植物）の生産・販売等	① 養生施設等を活用した花の苗や鉢物の計画的な生産を行いパークのオリジナル商品として販売拡大 ② 園内の植物を使ったパークのオリジナル商品を販売 ③ 園内の植物を使ったボタニカルフラワーの瓶詰などの体験
3 多様なニーズに合わせた販売	① 主要イベントや季節の花き展示会（花まつり）に合わせて、地域で生産された花き類や観葉植物の展示即売会の実施 ② 主要イベントの開催と合わせた地域特産物などの販売 ③ 地域生産者との連携による花き類や観葉植物の販売

(3) 駐車場等運営事業

令和6年度においても、にわ都市駐車場、名山駐車場及び吉野駐車場の運営並びに公社ビルの賃貸により、収益の確保を図ります。

駐 車 場 等	内 容
にわ都市駐車場	月極駐車場 時間貸駐車場（コインパーキング方式） セブンイレブン鹿児島南栄5丁目店
名山駐車場	月極駐車場 時間貸駐車場（コインパーキング方式・スマホ決済方式） 土日等は株式会社山形屋へ貸付
吉野駐車場	月極駐車場 時間貸駐車場（スマホ決済方式）
公社ビル	株式会社南九州ファミリーマート 鹿児島市役所前店（1階） 株式会社鹿児島頭脳センター（6階）

4 法人運営

(1) 評議員会及び理事会の開催

令和6年度においても、「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」及び「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」に基づき、評議員会及び理事会を開催します。

Ⅲ 令和6年度収支予算書

- 1 収支予算書
- 2 収支予算書内訳表（総括）
- 3 収支予算書内訳表（会計別）
- 4 資金調達及び設備投資の見込みについて

1 収支予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	307	307	△ 0
特定資産運用益	18,875	18,862	13
事業収益	2,596,475	2,568,507	27,968
受取補助金等	2,250,680	2,462,227	△ 211,547
雑収益	3,468	3,440	28
経常収益計	4,869,806	5,053,344	△ 183,538
(2) 経常費用			
事業費	4,828,390	5,028,815	△ 200,425
管理費	11,905	13,972	△ 2,067
経常費用計	4,840,294	5,042,787	△ 202,492
評価損益等調整前当期経常増減額	29,511	10,557	18,954
評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	29,511	10,557	18,954
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	29,511	10,557	18,954
税引前当期一般正味財産増減額	29,511	10,557	18,954
法人税、住民税及び事業税	5,317	4,000	1,317
当期一般正味財産増減額	24,194	6,557	17,637
一般正味財産期首残高	3,824,534	3,896,025	△ 71,491
一般正味財産期末残高	3,848,728	3,902,582	△ 53,854
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	307	307	△ 0
一般正味財産への振替額	△ 934	△ 2,597	1,663
当期指定正味財産増減額	△ 627	△ 2,290	1,663
指定正味財産期首残高	21,961	25,356	△ 3,395
指定正味財産期末残高	21,334	23,065	△ 1,732
III 正味財産期末残高	3,870,062	3,925,647	△ 55,585

2 収支予算書内訳表（総括）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計	収 益 事 業 等 会 計	法 人 会 計	計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	307	0	0	307
特定資産運用益	10,483	0	8,393	18,875
事業収益	2,249,660	346,815	0	2,596,475
受取補助金等	2,250,680	0	0	2,250,680
雑収益	0	0	3,468	3,468
経常収益計	4,511,129	346,815	11,861	4,869,806
(2) 経常費用				
事業費	4,514,265	314,125	0	4,828,390
管理費	0	0	11,905	11,905
経常費用計	4,514,265	314,125	11,905	4,840,294
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,136	32,690	△ 44	29,511
評価損益等	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,136	32,690	△ 44	29,511
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 3,136	32,690	△ 44	29,511
他会計振替額	15,260	△ 15,303	44	—
税引前当期一般正味財産増減額	12,124	17,387	0	29,511
法人税、住民税及び事業税	0	5,317	0	5,317
当期一般正味財産増減額	12,124	12,070	0	24,194
一般正味財産期首残高	1,567,186	664,194	1,593,154	3,824,534
一般正味財産期末残高	1,579,310	676,264	1,593,154	3,848,728
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	307	0	0	307
一般正味財産への振替額	△ 934	0	0	△ 934
当期指定正味財産増減額	△ 627	0	0	△ 627
指定正味財産期首残高	21,961	0	0	21,961
指定正味財産期末残高	21,334	0	0	21,334
III 正味財産期末残高	1,600,644	676,264	1,593,154	3,870,062

3 収支予算書内訳表（公益目的事業会計）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	農 地 及 び 畜 産 に 関 する 事 業	公 の 施 設 管 理 運 営 事 業	共 通	計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	307	307
基本財産受取利息	0	0	307	307
特定資産運用益	0	0	10,483	10,483
特定資産受取利息	0	0	10,483	10,483
事業収益	1,570,750	678,910	0	2,249,660
農地及び畜産に関する事業収益	1,570,750	0	0	1,570,750
公の施設管理運営事業収益	0	678,910	0	678,910
緑地等管理受託事業収益	0	0	0	0
フラワーパーク売店運営事業収益	0	0	0	0
駐車場等運営事業収益	0	0	0	0
受取補助金等	2,250,680	0	0	2,250,680
農地及び畜産に関する事業補助金	2,250,053	0	0	2,250,053
受取補助金等振替額	627	0	0	627
雑収益	0	0	0	0
受取利息	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0
経常収益計	3,821,430	678,910	10,790	4,511,129
(2) 経常費用				
事業費	3,831,763	682,501	0	4,514,265
役員報酬	18,305	2,569	0	20,874
給料手当	148,381	136,012	0	284,392
賞与	30,083	25,072	0	55,155
賞与引当金繰入額	17,437	14,019	0	31,456
退職給付引当金繰入額	6,370	4,381	0	10,752
法定福利費	32,445	28,084	0	60,529
福利厚生費	853	854	0	1,707
補助員賃金	17,312	155,976	0	173,289
補助員法定福利費	2,813	25,582	0	28,395
会議費	318	204	0	522
旅費交通費	10,654	1,630	0	12,284
通信運搬費	2,753	4,224	0	6,977
減価償却費	12,863	22,271	0	35,135
備品費	475	2,029	0	2,504
消耗品費	4,934	17,084	0	22,018
修繕費	3,402	18,381	0	21,783
図書印刷費	1,307	1,227	0	2,533
燃料費	671	9,995	0	10,666
光熱水料費	2,277	31,173	0	33,450
賃借料	16,704	12,712	0	29,416
保険料	601	2,796	0	3,397
諸謝金	91	1,316	0	1,407
顧問料	858	728	0	1,586
租税公課	3,963	2,361	0	6,324
消費税	5,680	37,643	0	43,322
支払会費負担金	1,172	3,190	0	4,362
委託費	224,725	81,844	0	306,568
交際費	0	10	0	10
支払手数料	1,914	3,364	0	5,278
広告宣伝費	1,251	3,638	0	4,889
材料費	0	32,052	0	32,052
用地売渡原価	43,021	0	0	43,021
賃貸借料原価	945,462	0	0	945,462
貸倒損失	81	0	0	81
商品売上原価	0	0	0	0
販売促進費	0	2	0	2
外注費	2,272,042	0	0	2,272,042
雑費	0	77	0	77
補助金返還額	546	0	0	546

3 収支予算書内訳表（公益目的事業会計）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	農 地 及 び 畜 産 に 関 する 事 業	公 の 施 設 管 理 運 営 事 業	共 通	計
管理費	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0
賞与	0	0	0	0
賞与引当金繰入額	0	0	0	0
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0
臨時雇賃金	0	0	0	0
共済費	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0
図書印刷費	0	0	0	0
燃料費	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0
諸謝金	0	0	0	0
顧問料	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0
支払会費負担金	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0
交際費	0	0	0	0
支払手数料	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0
経常費用計	3,831,763	682,501	0	4,514,265
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 10,334	△ 3,591	10,790	△ 3,136
当期経常増減額	△ 10,334	△ 3,591	10,790	△ 3,136
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 10,334	△ 3,591	10,790	△ 3,136
他会計振替額	8,804	3,591	2,864	15,260
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,530	0	13,654	12,124
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,530	0	13,654	12,124
一般正味財産期首残高	243,515	11,183	1,312,488	1,567,186
一般正味財産期末残高	241,985	11,183	1,326,142	1,579,310
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	0	0	307	307
一般正味財産への振替額	△ 627	0	△ 307	△ 934
当期指定正味財産増減額	△ 627	0	0	△ 627
指定正味財産期首残高	627	0	21,334	21,961
指定正味財産期末残高	0	0	21,334	21,334
III 正味財産期末残高	241,985	11,183	1,347,476	1,600,644

3 収支予算書内訳表（収益事業会計）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	緑地等管理 受託事業	フラワーホール 売店運営事業	駐車場等 運営事業	共 通	計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0
事業収益	267,206	32,478	47,131	0	346,815
農地及び畜産に関する事業収益	0	0	0	0	0
公の施設管理運営事業収益	0	0	0	0	0
緑地等管理受託事業収益	267,206	0	0	0	267,206
フラワーパーク売店運営事業収益	0	32,478	0	0	32,478
駐車場等運営事業収益	0	0	47,131	0	47,131
受取補助金等	0	0	0	0	0
農地及び畜産に関する事業補助金	0	0	0	0	0
受取補助金等振替額	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0
受取利息	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0
経常収益計	267,206	32,478	47,131	0	346,815
(2) 経常費用					
事業費	250,188	33,082	30,855	0	314,125
役員報酬	957	224	539	0	1,720
給料手当	37,921	2,373	4,658	0	44,952
賞与	6,634	482	811	0	7,928
賞与引当金繰入額	3,670	275	423	0	4,367
退職給付引当金繰入額	1,134	95	66	0	1,295
法定福利費	7,597	539	1,008	0	9,144
福利厚生費	247	15	41	0	303
補助員賃金	85,656	5,060	2,265	0	92,981
補助員法定福利費	12,778	809	259	0	13,846
会議費	31	0	0	0	31
旅費交通費	248	7	7	0	261
通信運搬費	786	30	442	0	1,258
減価償却費	6,404	1,446	3,875	0	11,725
備品費	1,661	5	132	0	1,798
消耗品費	10,001	145	359	0	10,505
修繕費	7,056	36	2,329	0	9,420
図書印刷費	31	3	3	0	37
燃料費	5,697	0	0	0	5,697
光熱水料費	1,079	0	531	0	1,610
賃借料	3,114	1,420	90	0	4,624
保険料	2,830	44	215	0	3,088
諸謝金	22	2	2	0	26
顧問料	205	19	19	0	243
租税公課	2,730	35	6,769	0	9,533
消費税	13,973	1,169	3,428	0	18,570
支払会費負担金	614	7	7	0	627
委託費	26,010	20	2,152	0	28,182
交際費	0	0	0	0	0
支払手数料	2,520	74	398	0	2,992
広告宣伝費	319	27	27	0	374
材料費	8,254	10	0	0	8,264
用地売渡原価	0	0	0	0	0
賃貸借料原価	0	0	0	0	0
貸倒損失	0	0	0	0	0
商品売上原価	0	18,673	0	0	18,673
販売促進費	0	40	0	0	40
外注費	0	0	0	0	0
雑費	10	0	0	0	10
補助金返還額	0	0	0	0	0

3 収支予算書内訳表（収益事業会計）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	緑地等管理 受託事業	フラワーホール 売店運営事業	駐車場等 運営事業	共 通	計
管理費	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	0
賞与	0	0	0	0	0
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0
臨時雇賃金	0	0	0	0	0
共済費	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0
備品費	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0	0
図書印刷費	0	0	0	0	0
燃料費	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0
諸謝金	0	0	0	0	0
顧問料	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0
支払会費負担金	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0
交際費	0	0	0	0	0
支払手数料	0	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0
経常費用計	250,188	33,082	30,855	0	314,125
評価損益等調整前当期経常増減額	17,018	△ 604	16,277	0	32,690
当期経常増減額	17,018	△ 604	16,277	0	32,690
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
(2) 経常外費用					
他会計振替前当期一般正味財産増減額	17,018	△ 604	16,277	0	32,690
他会計振替額	△ 17,018	0	△ 16,277	17,991	△ 15,303
税引前当期一般正味財産増減額	0	△ 604	0	17,991	17,387
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	5,317	5,317
当期一般正味財産増減額	0	△ 604	0	12,674	12,070
一般正味財産期首残高	221,738	2,839	367,611	72,007	664,194
一般正味財産期末残高	221,738	2,235	367,611	84,681	676,264
II 指定正味財産増減の部					
基本財産運用益	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	221,738	2,235	367,611	84,681	676,264

3 収支予算書内訳表（法人会計・合計）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

（単位：千円）

科 目	法 人 会 計	合 計
I 一般正味財産増減の部		
1. 経常増減の部		
(1) 経常収益		
基本財産運用益	0	307
基本財産受取利息	0	307
特定資産運用益	8,393	18,875
特定資産受取利息	8,393	18,875
事業収益	0	2,596,475
農地及び畜産に関する事業収益	0	1,570,750
公の施設管理運営事業収益	0	678,910
緑地等管理受託事業収益	0	267,206
フラワーパーク売店運営事業収益	0	32,478
駐車場等運営事業収益	0	47,131
受取補助金等	0	2,250,680
農地及び畜産に関する事業補助金	0	2,250,053
受取補助金等振替額	0	627
雑収益	3,468	3,468
受取利息	2,723	2,723
雑収益	745	745
経常収益計	11,861	4,869,806
(2) 経常費用		
事業費	0	4,828,390
役員報酬	0	22,594
給料手当	0	329,345
賞与	0	63,083
賞与引当金繰入額	0	35,823
退職給付引当金繰入額	0	12,046
法定福利費	0	69,674
福利厚生費	0	2,010
補助員賃金	0	266,270
補助員法定福利費	0	42,240
会議費	0	553
旅費交通費	0	12,546
通信運搬費	0	8,235
減価償却費	0	46,859
備品費	0	4,302
消耗品費	0	32,524
修繕費	0	31,204
図書印刷費	0	2,570
燃料費	0	16,363
光熱水料費	0	35,060
賃借料	0	34,041
保険料	0	6,485
諸謝金	0	1,433
顧問料	0	1,829
租税公課	0	15,857
消費税	0	61,893
支払会費負担金	0	4,989
委託費	0	334,750
交際費	0	10
支払手数料	0	8,271
広告宣伝費	0	5,263
材料費	0	40,316
用地売渡原価	0	43,021
賃貸借料原価	0	945,462
貸倒損失	0	81
商品売上原価	0	18,673
販売促進費	0	42
外注費	0	2,272,042
雑費	0	87
補助金返還額	0	546

3 収支予算書内訳表（法人会計・合計）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

（単位：千円）

科 目	法 人 会 計	合 計
管理費	11,905	11,905
役員報酬	4,423	4,423
給料手当	1,287	1,287
賞与	264	264
賞与引当金繰入額	153	153
退職給付引当金繰入額	46	46
法定福利費	896	896
福利厚生費	30	30
臨時雇賃金	28	28
共済費	3	3
会議費	360	360
旅費交通費	61	61
通信運搬費	153	153
減価償却費	295	295
備品費	10	10
消耗品費	392	392
修繕費	171	171
図書印刷費	5	5
燃料費	113	113
光熱水料費	871	871
賃借料	274	274
保険料	226	226
諸謝金	4	4
顧問料	37	37
租税公課	1,186	1,186
支払会費負担金	14	14
委託費	325	325
交際費	24	24
支払手数料	38	38
広告宣伝費	54	54
雑費	160	160
経常費用計	11,905	4,840,294
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 44	29,511
当期経常増減額	△ 44	29,511
2. 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		
(2) 経常外費用		
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 44	29,511
他会計振替額	44	—
税引前当期一般正味財産増減額	0	29,511
法人税、住民税及び事業税	0	5,317
当期一般正味財産増減額	0	24,194
一般正味財産期首残高	1,593,154	3,824,534
一般正味財産期末残高	1,593,154	3,848,728
II 指定正味財産増減の部		
基本財産運用益	0	307
一般正味財産への振替額	0	△ 934
当期指定正味財産増減額	0	△ 627
指定正味財産期首残高	0	21,961
指定正味財産期末残高	0	21,334
III 正味財産期末残高	1,593,154	3,870,062

4 資金調達及び設備投資の見込について

(1) 資金調達の見込について

借入の予定		<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
事業名	借入先		金額(単位:円)		使途
農地売買等事業	公益社団法人 全国農地保有合理化協会		80,000,000		農用地等買入資金
資金調達合計			80,000,000		

(2) 設備投資の見込について

ア 取得の見込

設備投資の予定		<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
事業名	設備投資の内容		支出又は収入の予定額 (単位:円)		資金調達方法 又は取得資金の使途
公園等管理運営事業	乗用芝刈機(TORO)		6,098,400		自己資金
緑地等管理受託事業	乗用芝刈機(クボタ)		3,839,000		自己資金
緑地等管理受託事業	チップングロータリープレス車		26,566,000		自己資金
	その他 11件		11,129,154		自己資金
設備投資合計			47,632,554		

イ 重要な設備の除却及び売却の見込み
なし